

調査相談(レファレンス)事例紹介 8



Question

西園寺公望が伊香保の貸別荘に滞在していたと聞きました。
伊香保のどこに滞在していたのでしょうか？



Answer

西園寺公望（1849-1940）は第12・14代内閣総理大臣です。“最後の元老”としても知られ、パリ講和会議では首席全権としてベルサイユ条約の締結に臨んだ人物でもあります。公望が創始した私塾・立命館は現在の立命館大学の礎になりました。

さて、公望は明治末頃から毎年、避暑のため1か月ほど伊香保の木暮家所有の別荘に滞在していました。木暮家が所有する建物の中でも特に「簡素な五部屋ほどの杉皮葺きの離れ家」を愛好したとのことで、訪客対応をする以外は、朝夕の散歩、漢籍やフランスの小説を読むなどして過ごしたそうです。

公望が滞在した木暮家とは、戦国時代に伊香保に土着した郷土であった木暮氏の分家・木暮武太夫家を指します。当主は代々“武太夫”を襲名し、木暮家は現在も旅館（ホテル木暮）を運営しています。

大正9（1920）年8月30日に伊香保で大火災がありましたが、その日も公望は伊香保の木暮第一別館に滞在していました。しかし、火の手の方面が違ったため避難等は必要なかったそうです。「…火災の為に、か昨朝来頭痛の心地すとて臥床し一切の訪客を謝絶しめたり…」等、公望の伊香保での様子を8月31日の東京日日新聞が報じていますよ。



参考文献

書名	責任表示	出版社	出版年	資料コード
① 徳田秋聲全集 第23巻	徳田 秋聲／著	八木書店	2001	07895907
② 正宗白鳥全集 第25巻	正宗 白鳥／著	福武書店	1984	00760132
③ 名家香山記 2版	木暮武太夫／編		1959	01006378
④ 図説群馬県の歴史	西垣晴次／〔ほか〕編	河出書房新社	1989	00416784
⑤ 伊香保誌	伊香保町教育委員会／編	伊香保町	1970	00427872

今回ご紹介した他にも調査相談（レファレンス）事例をホームページに多数ご紹介しています。

【群馬県立図書館ホームページ＞調査相談＞調査相談事例・郷土人物データベース】

お問い合わせ：群馬県立図書館 〒371-0017 前橋市日吉町1丁目9-1 電話：027-231-3008